



2022年度 全日本学生ロードレース・カップ・シリーズ 第6戦 埼玉県川島町小見野クリテリウム 大会要項

ver.20221230

主催 日本学生自転車競技連盟 (一社) 埼玉県自転車競技連盟 / 主管 (一社) 埼玉県自転車競技連盟
 後援 川島町 川島町教育委員会 埼玉県 (公財) 埼玉県体育協会 (公財) 日本自転車競技連盟
 協賛 井上ゴム工業株式会社 株式会社イノアックコーポレーション 株式会社日直商会 (順不同)
 日時 2023年2月9日(木) 20:00よりチーム監督/代表者・感染対策チーム責任者Zoom会議
 2023年2月12日(日) (以下予定は男子のみ)

セーフティライド研修会 受付&ゼッケン配布 8:30~9:00 /学連選手専用駐車場・JA埼玉中央小見野にて
 実地系研修会 9:00~11:00 /コース近傍にてスタートの早いクラス順に実施予定
 ゼッケン配布 (上記研修に不参加の者) 11:30~12:00 /学連選手専用駐車場・JA埼玉中央小見野にて
 競技開始時間 クラス3A 12:45 クラス3B 13:10 クラス3C 13:35
 クラス2A 14:00 クラス2B 14:35
 クラス1 15:10

注: エントリー状況等により距離/時間は変更となる場合がある。

女子は埼玉県自転車競技連盟「第5回川島町小見野クリテリウム大会」のカテゴリー I. 女子と合同で行います。
 受付時間・場所等については(一社)埼玉県自転車競技連盟のホームページをご確認下さい。

場所 埼玉県川島町 小見野地区 周回コース 1周 約3.3km (小雨決行、降雪中止)
 大会主旨 本大会は、当該年度・日本学生自転車競技連盟(以下、「本連盟」という)に登録した学生選手によるクリテリウムの優勝者を決め、翌年度選手権ロード大会出場に必要な基礎要件を認定して学生自転車競技者の競技レベル向上に寄与すること、ならびに地元自転車競技者との交流親交をはかり、サイクリスポートの発展に寄与する事を目的とする。
 競技種目 クリテリウム クラス3 9.9km (3周) クラス2 16.5km (5周) クラス1 26.4km (8周)
 なお、距離(周回数)については当日の試合の進捗状況により、変更する場合がありますのでご注意ください。

参加資格 1. 当該年度に有効な、(公財)日本自転車競技連盟(以下、「JCF」という)登録競技者のうち、本連盟加盟校の登録選手で、スタート以前に直近12ヶ月以内に開催された座学系研修会(リモート講習含む)を少なくとも1回、実地系研修会(リアル参加実技)を少なくとも1回、両方とも受講していることを参加の必須条件とする。本大会では、関東地方以外の加盟校で大会期日以前に実地系研修会(リアル参加実技)に参加することができなかった者を対象として、大会当日午前中にセーフティライド実地系研修会を実施する。この研修会は遠方参加者優先であるが、参加人数に余裕がある場合はすでに実地系研修会に参加実績がある者の参加も受け入れる。座学系研修会(リモート講習含む)は当日行われないので、エントリー時までに1回は参加しておくこと。座学系・実地系研修会を両方ともおよびどちらかの研修会を未受講の者については、スタートを認めない。また、スタート後に未受講が明らかになった場合には、失格とし、そのレースの順位を与えない。

参考: <https://jicf.info/hp/wp-content/uploads/2022/12/2022v6-1223.pdf>

- 下記「参加申込」手順により、各カテゴリ40~50名程度(A・B組の場合は合計80名まで)が参加できる。但し、申込者数が参加予定人員を超えた場合、人数制限を実施する。(下記参加申込4.参照)
- 別途本連盟より発表の「大会開催時ウイルス感染防止対策ガイドライン」を順守し、その遂行に協力し審判感染対策委員及び総務委員の指示に従うことを参加条件とする。当連盟ガイドラインを順守せず、その遂行に協力を拒む場合、および当日の体調が新型コロナ罹患を疑われる場合には、それが故意であるかに関わらず、大会参加・会場への入場を認めない。尚、参加申込にあたっては、本大会参加に伴って万が一が生じた如何なる不利益・損害も参加者本人の責任に帰する事を承諾し、当連盟ガイドラインのみならず、所属校・居住地行政などの指針を熟慮のうえ参加可否を判断すること。
- また、試合に参加するにあたって本大会参加選手並びにチームスタッフについては、前項の「大会開催時ウイルス感染防止対策ガイドライン」に沿った感染防止対策として本連盟HP上の以下アドレスに掲載してある「新型コロナウイルス感染防止に関する通知」を順守、実行することを参加条件とする。順守事項が守られていない場合には本大会への参加を認めない。
 「新型コロナウイルス感染防止に関する通知」<https://jicf.info/covid-19-pandemic-events-protocols/>
 尚、本通知の他に、大会ごとに必要な事項を取りまとめた感染防止対策に関するコミュニケを別途発表する場合もあるので、注意すること。

参加申込 1. 参加を希望する選手(男子選手のみ)は、学校単位で所定の様式にて1月23日(月)までに日本学生自転車競技連盟宛に申し込むこと。エントリー専用電子メールアドレス(jicf.rcs.entry@gmail.com)への到着を以て参加申込の正式受領とするが、同一内容を郵送もしくはFAXにて事務局宛、期限内に送付する事。申込書式はJICFウェブサイトより入手できる。締め切り後、受付完了者リストを本連盟ウェブサイトに発表するので、各自受付済みであることを確認のこと。なお、大会当日受付でのライセンスチェックを行わないので、選手全員の一名分ずつのライセンスの写真画像データまたはスキャン画像データをエントリー用紙に添付すること。(写真画像データはエントリー用紙のエクセルデータに埋め込まないで、必ず別ファイルで添付する事)ライセンスが申請中の場合は、申請中であることを証明する書類のデータを添付すること。
 2. 参加料は1名につき4,000円とする。参加料の送金は銀行口座振込とする。送金名義人について、振込元に大会コード名「0212」と、学校名を分かるように記入すること。
 振込口座: 長野県労働金庫(ろうきん) 諏訪湖支店 普通 9687444 口座名: 日本学生自転車競技連盟

3. 女子選手については、(一社)埼玉県自転車競技連盟のホームページでの申込要項に従い、各自直接申し込むこと。尚、女子の参加費は(一社)埼玉県自転車競技連盟では1名につき5,000円であるため、本連盟の定めた参加費との差額1,000円を、本連盟の男子選手の受付において女子選手本人に返還するので申し出て下さい。
4. また、コースのキャパシティに制限があるため申込者数が参加予定人員を超えた場合、本連盟にて加盟校毎の参加人員上限数を調整し、各校に通知する。参加人員の上限数は、原則として参加申込のあった加盟校の登録競技者数に比例して配分する。
5. 一旦入金された参加料は如何なる理由があろうとも返金しない。但し、新型コロナ関連の影響で本大会の開催を当連盟が中止した場合には、大会開催に要した費用を差し引いた金額を銀行振込で返金する。返金用の銀行口座をエントリー用紙に記入すること。また、上記の参加資格にあるように当日の体調不良や新型コロナ対策の履行を妨げることにより参加不可の判断を下された場合には参加料は返却しない。
6. 尚、本大会における欠場については、理由を問わず(怪我等の正当事由がない場合でも)ペナルティを課さないこととする。ただし、必ず事前に事務局(jicf@remus.dti.ne.jp)まで電子メールで欠場の連絡をすること。また、当日の発熱等、体調不良により欠場する場合は、受付開始までに学連携帯090-2207-2369へ必ず連絡をし、事務局までメールをすること。なお、欠場の場合は参加料は返却しない。

会場入場 1. 本大会は指定エリア(基本的に大会受付や審判本部など大会開催上入場制限が必要と思われるエリア)においては無観客とする。また、大会に来場する全ての選手、チームスタッフ、メディア関係者、その他の関係者は詳細については別途発表するコミュニケを参照すること。

2. チームスタッフについては、大会会場への来場人数の制限はしない。但し、上記1.の指定エリアへ入場する可能性のあるチームスタッフについては、あらかじめ全員の氏名をエントリー用紙内に記入すること。氏名の記入がない者は、指定エリア内への入場を許可しない。尚、監督とコーチもチームスタッフに含まれる。また、エントリー用紙に記入した来場予定のチームスタッフの氏名を変更する場合は、大会開催3日前の22時までに当連盟事務局宛てに変更後のエントリー用紙をメールで送ること。これ以降のスタッフの変更・追加は認めない。
3. メディア関係者は、来場して指定エリアに入場する場合、当連盟HPより取材申請書と体調管理シートを入手し、大会開催4日前の24時までに取材申請書をメールで事務局宛て提出ください。また、選手の参加資格2.にありますように当連盟の「大会開催時ウイルス感染防止対策ガイドライン」に沿って、必要な情報に関する書類の提出などにご協力いただくことを原則としますので、選手の参加資格4.にありますように「新型コロナウイルス感染防止に関する通知」を順守、実行することを大会取材の条件と致します。体調管理シートには大会開催7日前からの体調・体温についての記録を記入して、大会当日に必要なときに提出できるようご準備ください。

選手受付 1. ライセンスコントロールは事前にデータ上で行い、大会受付の現場では行わない。男子選手は下記掲載の駐車場案内図にある学連選手専用駐車場/JA埼玉中央小見野にて受付を行う。セーフティライド研修に参加する選手は、8時30分から9時00分の間にゼッケンを受け取る。本大会より以前にセーフティライド研修の実地研修をすでに受講して今回の研修を受けない場合は、11時00分から12時00分の間にゼッケンを受け取る。両方の受付の時点で、招集の代わりとするので欠場する場合は該当する選手の氏名を大会受付まで申し出ること。なお、周辺はレース中で交通規制が行われているので、時間に余裕をもって到着すること。

2. 女子選手の受付については(一社)埼玉県自転車競技連盟のカテゴリー I. 女子と同じ場所・時間で行う。
場所: 本部受付デスク 時間: 9時20分から10時15分までの予定 / 必ず(一社)埼玉県自転車競技連盟HPで場所と時間を確認してください。
3. 本大会は出走前の出走サインは行わない。出走前のバイクチェックについては、各自必要と思われる選手はバイクチェックを受けることができる。マスクを着用、決められた間隔をあけて順番を待ち、自転車器材については基本的に選手本人が取り扱うものとし、審判は自転車器材等には触らないことを基本とする。レース終了後に上位者およびランダムサンプリングによりバイクチェックを行うことがある。器材に関する規則違反が明らかになった場合、レース終了後であっても、失格とする。詳細は別途発表するコミュニケにて確認すること。
4. 正当な理由なく前項の規定を履行できない選手は、参加することは出来ない。

賞典 1. 各クラスの各組の優勝者に賞状・賞品、第2~3位に賞状・賞品、男子は第4~8位に賞状。なお、クラス2の各組の第1位はクラス1に昇格する。
2. クラス1の第1位には、リーダーズジャージを授与する。
3. また、クラス3の各組の上位5%は、クラス2に昇格する。(詳細は下記特別規則参照)

式典 開会式・閉会式は行わず、表彰式のみ行う。上位3位以内を対象とし、時程表に従い、表彰式を行う。

事故措置 1. 競技中発生した事故等について、主催者にて応急処置の範囲の体制は準備するが、以降は各自の責任と費用負担において対応のこと。
2. 各選手は、各自の責任において障害保険に加入し、健康保険証を必ず持参すること。

競技規則 JCF 競技規則による他、詳細は本大会特別規則を定め適用する。

事務局 日本学生自転車競技連盟 E-mail: jicf@remus.dti.ne.jp URL: https://jicf.info/
〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 ジャパンスポーツオリンピックスクエア408
Tel 090-2207-2369 (兼当日緊急連絡先) Fax 03-6804-2329

2022年度 全日本学生ロードレース・カップ・シリーズ 第6戦 埼玉県川島町小見野クリテリウム 特別規則

第1条 (競技)

1. ロードレース方式とし、最終ゴール着順にて順位を決定する。周回コースでの競走とする。
2. スタートラインにおいてピストルの合図によりスタートとするが、最初の一定距離をパレード走行とし、バイク移動審判の合図により正式スタートとする。
3. 飲食料の補給は認めない。
4. 代車・代輪の交換は、認められる事故の場合に指定されたピットにおいてのみ認められる。
5. ピット監察員及び移動審判によって確認された認められる事故の場合、クラス3は最後の2周を除き、クラス2とクラス1は最後の3周を除き、1週のニュートラリゼーションが与えられる。

第2条 (失格・棄権)

1. メイン集団より30秒遅れた選手及び、集団から離れて集団に復帰できないとコミッセルが判断した者は失格とする。
2. 競技を中止した選手は、コースから出て、速やかにゼッケンを外すこと。

第3条 (ゴミ捨て等について)

ボトル、食料の残り・包装等、あらゆる固形物の投げ捨てはコース内・外、レース中・外を問わず、3000円のペナルティーを科す。

第4条 (その他)

1. ジュニア選手のギア比の制限は翌年3月31日時点の年齢を以て適用する。レースの前後に適宜ギア比の検査を行うことがある。
2. クラス2の各組に出走のクラス2の第1位はクラス1に昇格し、クラス3各組出走者のうち、上位5% (学連登記選手のみを対象とし、小数点以下切上げ最大6名) はクラス2に昇格する。また、クラス3の各組について、出走者数が異なり、10%の人数に差が出る場合は、各組の昇格者は同一とする (組間の均衡を図るため)。また、欠場者が出て組間の人数バランスが著しく不均衡となった場合、組間の出走者の移動を行う場合がある。
3. RCSポイント総合順位のリーダーは、リーダーズジャージを着用してスタートしなければならない。
4. 公道を走行可能な装備を義務付ける。ベル、後方反射板もしくは反射テープは必須とする。

第5条 (誓約書)

参加申し込みの際し、以下を熟読し、申込みと同時に「内容に同意した事」とみなす。

誓 約 書

日本学生自転車競技連盟 殿

下記大会参加にあたり、当チームの選手・監督・コーチ・メカニック・その他すべての自チーム員が以下のことを確認し、順守すること誓います。


- 1 UCI (国際自転車競技連合)・JCF (日本自転車競技連盟) 規則を順守し、誠実かつスポーツマン精神に則りフェアな態度で自転車競技に参加すること。(UCI規則1.1.004、JCF規則第5条2.(4))
- 2 大会 (競技中のみならず式典・公式練習等の付帯行事を含む) における参加者の肖像権は本連盟に帰属すること。(JCF規則第5条2.(9)準用)
- 3 規則に規定される仕事と責任に加えて、チーム監督は、スポーツ活動と競技者のチーム内の自転車スポーツ実践における社会的・人的条件の管理について責任がある。(UCI規則1.1.078)
- 4 チーム監督は絶えず組織的に、可能なときはいつでも、社会的・人的条件を改善する努力をしなければならない。そしてチームの競技者の健康と安全を守らなければならない。(UCI規則1.1.079)
- 5 チーム監督は、チームに所属する者あるいはいかなる役目であってもそのために働く者により規則が順守されることを保証しなければならない。彼は他の者の模範とならなければならない。(UCI規則1.1.080)
- 6 すべてのライセンス保持者はレースのない時でも常にきちんとした服装をし、あらゆる場合において礼儀正しいふるまいをしなければならない。すべてのライセンス保持者は、おどしや、侮辱や、下品なふるまいや、他の人を危険な状態におとしいれたりしてはならない。言葉、身振りや書いたものなどで他のライセンス保持者や役員やスポンサーや連盟、UCIおよび自転車競技全般の名誉や評判を傷つけてはならない。批評の権利は、穏健に、十分な動機があり筋の通った方法でのみ行使できる。(UCI規則1.2.079)
- 7 競技者はスポーツマンとしてあたえられた機会を守らなければならない。競技者間の利害に関し、いかなる共謀や偽りや誹謗は禁止する。(UCI規則1.2.081)
- 8 競技者は最大限の注意を払って行動しなければならない。競技者が原因で発生した事故に関しては自分で責任を負わなければならない。競技者は開催国における法律を順守しなければならない。(UCI規則1.2.082)

注意：大会要項は諸事情により変更される場合があるので、JICF ウェブサイトを随時チェックすること。

埼玉県自転車競技連盟「第5回 川島町小見野クリテリウム大会」コース図
(2022RCS 第6戦 埼玉県川島町小見野クリテリウムも同じ)



学連専用駐車場案内

- 学連選手は下記案内図の黄色の部分の③ 学連専用駐車場をご利用ください。(約40台分= JA埼玉中央小見野の駐車場です。大型車は2台まで駐車可能ですが、学連受付で駐車場所を確認して指示に従って下さい) この学連専用駐車場内において男子の選手受付/欠場確認及びゼッケン配布を行います。
- 下記案内図で赤い四角のATM駐車場とある区画は、JA埼玉中央小見野のATM利用者のための駐車場所です。**ここには駐車しないでください。**
- ③ 学連専用駐車場が満車の場合は、上記案内図の鳥羽井沼駐車場を利用してください。(晴天時でも下記案内図の①の駐車場は埼玉県自転車競技連盟の選手専用ですので学連の選手は利用できません)
- 学連専用駐車場内でのテントの設営は禁止です。
- トイレは、下記案内図の川島町旧小見野小学校内のトイレと小見野公民館のトイレが使用できます。どちらのトイレでも**レーザーシューズを履いたままでの使用は厳禁です。**
- 駐車場前の道路の横断は危険です。係員の指示に従い小学校入口前にある信号機で横断してください。
- 競技役員は下記案内図の黄色の部分の② 競技役員用駐車場に駐車して下さい。埼玉県車連の試合中でも入出庫が可能です。

学連専用駐車場

③JA 埼玉中央小見野駐車場
+ 鳥羽井沼駐車場/上図参照

